

とちぎ義博 議会レポート

第14号 2002年春号

発行者: 福岡市議会議員 栃木義博

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-13-305
TEL.845-7669 FAX.845-8511
E-mail:tochigi@bronze.ocn.ne.jp



条例予算特別委総会で訴え
(3月20日)

問題多い福岡ドームの場外馬券売り場!

栃木一まちづくり理念に反し不適當。

市長一決して望む施設ではない。

私は、福岡ドームの場外馬券売り場開設について反対し、福岡市の積極的な行動を求める立場から質問しました。ポイントは3つです。

- ①馬券売り場の開設は、良好な住環境として広く認識されているシーサイドももち地区のまちづくり理念に反し不適當。
- ②「福岡市馬券売り場税」を新設して安易なギャンブル場進出を抑える。
- ③地元の混乱を招いた国(農水省)による不透明な馬券売り場の設置手続きを、

福岡市独自の公開された公正なルールに改め、国に手続き方法の見直しを迫ることを訴えました。

これに対して福岡市は、当初のツインドーム計画にギャンブル場は含まれていず、決して望んでいないことを繰り返し表明。今後の積極的な対応については「市の設置手続きの関わり方や国への見直し要望について研究する」(市長)という回答に止まり、不満を残しました。

地元住民のひとりでもある私は、9万



6千名もの請願署名を寄せられた市民一人ひとりの気持ちを大切に、皆さんと行動を共にし、解決に向けてこれからも汗を流していきます。

(福岡市議会議員 栃木義博)

3月の議会質問から



平成14年度予算案の審議で、痛みを強いる政府の構造改革による社会不安に対して、市民の安心と安全な暮らしを確保する手立てが取られているか、という視点から質問に立ちました。(3月7日)

BSE(狂牛病)対策で、と畜検査員を増員

栃木 本市の検査体制で消費者の食に対する安全は確保されていますか。また、安全への信頼を回復するために消費者と生産者、卸・小売業者などと意見交換の場を設ける必要があるのではないですか。

福岡市 食肉衛生検査所に専任のと畜検

査員3名体制で全頭検査を実施しているが、これをさらに増員し体制の強化を図る。食の安全を回復するためには、消費者の意見が重要であると考えているので、意見交換のあり方について検討したい。

中小企業者の資金繰りを支援

栃木 消費者の牛肉への不安による卸・小売業者などへの深刻な影響に対して、どのような救済策をとるのですか。

福岡市 牛海綿状脳症関連中小企業相談室を設置し、金融・経営相談などを実施している。また、資金繰りを積極的に支援するため不況対策特別資金を創設する。

(脇阪保健福祉局長、小川経済振興局長)

市営駐車場に誘導、天神の交通渋滞対策

栃木 市民の足として重要な役割を担う

バスの運行に支障がでるなど激しさを増す天神地区の交通渋滞ですが、その対策として都心に集中する車を分散させるために利用率の低い市営駐車場を効果的に活用すべきではありませんか。

福岡市 都心中心部の駐車場は入庫待ちの車で交通渋滞の一因になっている。そのいっぽうで都心周辺部の駐車場には空が見られるので、都市部へ向かう車両を周辺部の駐車場に誘導することは中心部への車の流入抑制に効果があると考えている。都心周辺部の市営駐車場への誘導策を検討する。(平間土木局長)

その他、「倒産・リストラ対策」「ごみ収集事業の適正化」「温暖化防止対策」「精神障害者の支援策」「総合学習時間の地域活用」「NPOの税制優遇措置」「アイランドシティまちづくり」についても質しました。

車溢れる都心の路地、進む商店街離れ・・・ 福岡都心と商店街まちづくりを語る

福岡の都市づくりと交通を考える会は、1998年7月に市民トーク「遊び空間を創造する福岡の都心づくり」を開き、環境と成長を両立させた福岡のまちづくりを提案したところから。

激増するコイン・パーキングと車で溢れる都心の路地、郊外型商業施設の隆盛と進む商店街離れなどを背景に、天神や西新・香椎など福岡のまちの様子もこの4年間で随分と変わってきました。

そこで、「天神都心の再生」と「副都心商店街の交通まちづくり」のふたつのテーマで討論してみたいと思います。ゲストスピーカーは、東京都武蔵野市のコミュニティバス「ムーバス」誕生の仕掛け人、岡並木さん(評論家)です。お楽しみに。



日時 6月11日(火) 午後6時から9時まで (受付 5時30分)
場所 福岡ビル 9階ホール 福岡市中央区天神1丁目11番17号
講演 「ムーバスの車窓から見えるまちの景色」
ゲスト 岡並木さん:評論家(人間の移動史、比較都市史)

パネル討論 PART 1 「クルマに依存しない環境重視の天神都心再生」
パネリスト 小森俊介さん:西南学院大学商学部教授
長峰秀鷹さん:デザイン都市FUKUOKAをつくる会会長
福留久大さん:九州大学大学院経済学研究院教授(進行)
吉田まりえさん:地域計画プランナー

パネル討論 PART 2 「交流を深める副都心商店街の交通まちづくり」
パネリスト 大貝知子さん:一級建築士
谷口 学さん:高取商店街美容室ホワイト経営
栃木義博:福岡の都市づくりと交通を考える会事務局局長(進行)
松尾紘出子さん:フリーライター

参加費 1,000円
主催 福岡の都市づくりと交通を考える会(福留久大会長)
問合せ先 事務局(栃木義博) tel 092-711-4736 fax 092-732-4055

Let's GO !! 虫狩り

夏の自然対話ツアー 秋月散策、恒例の大鍋芋煮会も

恒例になったバスツアーを夏の土曜日、6月15日に実施します。昨年まではフルーツ狩りをメインにしましたが、学校の週5日制への移行にともない、子どもたちに本物の自然と対話してもらおうと、今年は趣を変えて夏の風物詩・虫狩り(鑑賞)です。甘木の山里・黒川の廃校を再利用した美術館「共星の里」を拠点に、夕暮れの自然探索にでかけます。もちろん昨年、好評を得ました大鍋の芋煮や地鶏飯による夕食交流も楽しみのひとつ。その他に、歴史の厚みを感じさせる中世からの城下町・秋月の町並みを散策します。ご期待ください。

だれでも、気軽に参加を!(小雨決行)

6月15日(土) 時間厳守

13:45(集合) 14:00(出発)

1~2号車 西部ガスミュージアム西側

3~4号車 西鉄西新営業所前

- 秋月城下(交通状況により変更の場合あり)
- 共星の里 TEL0946-29-0590
- 福岡帰着(百道浜、西新)22時予定
- 参加費 3,000円(夕食代を含む)
- 小学生 1,500円 未就学児 500円
- ビニールシートをご持参ください。
- ビールは夕食時に販売しています。



「甘木・黒川の虫の乱舞は圧巻です。天空を覆う銀河のように光り輝きます」と話す、共星の里・尾藤さんご夫婦

電話・ファックスで申し込みを!
(集合希望場所と、連絡先を忘れずに)

TEL092-711-4736(三宅) TEL092-831-1813(田中) FAX092-732-4055